

犬久野島ビジターセンター便り

Vol.90 (R5.1.21)

寒い毎日が続いていますが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか？

島はこの時期、鳥たちの姿を簡単に観察することが出来ます。特に早朝～10時ぐらいまでの間は、餌をさがしている確率が高いのでおすすめです！

今回は、鳥たちのお食事風景をみなさんにお届けいたします。



【メジロ(2023.1.7)】

- ・島で1年中出会えます。花の蜜が大好きで、冬場はサザンカ(島での花期は12月～1月頃)の咲いているところへ行くと会う確率が高いですよ！
- ・ケンカをしたり色々なことに警戒しながら、あちらこちらに飛び回って食事をしている様子が観察できます。



【ヤマガラ(2023.1.7)】

- ・島で1年中出会えます。木の実や昆虫が大好きで、ダイオウショウの種(島では11月中旬～12月上旬)が飛ぶ時期はまつぼっくりにとまって食べている様子が観察できます。
- ・冬場はよく地面に降りて、土をつついたり、落ち葉をよけて餌を探している様子が観察できますよ！

お知らせ

大久野島ビジターセンターでは、令和4年12月3日(土)～令和5年3月31日(金)まで「大久野島のウサギ作品展」を館内レクチャールームで行っています。

大久野島には、野生化して暮らすカイウサギ(アナウサギ)が島内全域にたくさん生息しています。作品展では、下記のことを皆さんに知っていただくために、有志や来館者のご協力で毎年開催させていただいております。

素敵な作品が勢ぞろいですので、島にお越しの際にはぜひお立ち寄りください！



**ウサギのエサが
ゴミになっています!**
Leftover rabbit food becomes garbage.

多くの人を訪れる日は、みなさんが持ち込むエサも大量となり、
食べ残されたエサがゴミになっています。

余ったウサギのエサを食べるために、ネズミやイノシシが集まってきます。

腐敗した野菜が衛生面の問題となっています。

ウサギのエサに依存したイノシシが人やウサギを襲う可能性があるため危険です。

ウサギのエサを食べることにより、ネズミとイノシシの数が増えています。

**ウサギが食べ残したエサは、
回収して持ち帰りましょう。
ゴミは必ず持ち帰りましょう。**

Please do not leave food behind for rabbits.
Please take all garbage back to the mainland with you.

瀬戸内海国立公園は自然を守り、訪れる人々に気持ちよく利用していただく場所です。
The purpose of Setonaikai National Park is to protect nature and provide a place where visitors can enjoy themselves.

島内にゴミ箱は設置していません。
There are no garbage bins on the island.

ご協力をお願いします。

制作:大久野島未来づくり
ワークショップ
デザイン・イラスト:RBH
+原田雄次建築工芸





大久野島のウサギ作品展

期間 令和4年12月3日 ~ 平成5年3月31日
会場 大久野島ビジターセンター
レクチャールーム内
入館料 無料(水曜休館/1~2月は水,木曜休館)

○プロカメラマン,アマチュアカメラマンの写真、イラスト、映像、
ハンドメイド作品などを展示しています。



大久野島ビジターセンター便り vol. 90 R5. 1. 21 発行
発行・編集：大久野島ビジターセンター
〒729-2311 広島県竹原市忠海町大久野島
電話・FAX：(0846) 26-0100
開館：9:00~16:00 休館日：水曜日(1-2月は水・木)
お問い合わせなどはこちらまで 担当 馬場